

記者資料提供（2026 年 10 月 6 日）

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



KIITO:

アーティストサポートプログラム 2026 関連企画

「神戸で手芸部はじめます。」

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のプログラムを開催いたします。



撮影：岡松愛子 写真提供：港まちづくり協議会

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）では、アーティストサポートプログラム 2026 宮田明日鹿「集まって、手を動かし話すこと」の関連プログラムとして、2026 年 11 月より神戸において「手芸部」を開催します。

テキスタイルアーティスト・宮田明日鹿は、愛知県名古屋市港区を拠点に「港まち手芸部」を立ち上げ、地域の人々とともに手を動かし、語り合う場をつくってきました。手芸を通して人と人が出会い、作品だけではなく、そこにまつわる言葉や記憶、経験が交わされていくことも、宮田の活動の大切な活動であり作品の一部です。

この度、2027 年 1 月より開催する宮田の展覧会に向けて、「手芸部」をはじめます。

本プログラムは、手芸講師による講習会ではなく、参加者それぞれが自分のペースで手を動かし、時間を過ごす自主的な活動です。編み物、刺繍、縫い物など、手元でできる手仕事であれば、制作するものは問いません。つくりたいものや、つくりかけの作品を持参しての参加も可能です。手芸を日常的に楽しんでいる方から、これまで手芸に触れる機会がなかった方まで、さまざまな人が集まり、手を動かしながら言葉を交わす。そうした時間を通して、ものをつくる楽しさだけでなく、手仕事をめぐる経験や記憶、人とのつながりにも触れる機会となることを目指します。この機会にぜひご参加ください。

プロフィール：宮田明日鹿（みやた あすか）

手芸、改造した家庭用電子編み機などの技法で作品を制作しながら、手芸文化を通して様々なまちの人とコミュニティを形成するプロジェクトを各地で立ち上げている。近年の主な展覧会等に「六本木クロッシング 2025」（森美術館、東京）「同伴分動態」（BUG、東京、2025 年）、「ひらいて、むすんで」（岡崎市美術博物館、愛知、2024）、手芸部プロジェクトに、「港まち手芸部」（愛知、2017 年～進行中）、「有松手芸部」（愛知、2022 年）、「本町手芸部」（石川、2024 年）など。

概要：

タイトル：アーティストサポートプログラム 2026 宮田明日鹿「集まって、手を動かし話すこと」

関連プログラム「神戸で手芸部はじめます。」

日時：

【KIITO 会場】11 月 8 日（日）、27 日（金）、12 月 18 日（金）、19 日（土）、1 月 15 日（金）、16 日（土）、2 月 12 日（金）
すべて 10:30～12:30

【KIBISO 会場】

11 月 9 日（月）10:30～12:30、11 月 27 日（金）、12 月 18 日（金）、2 月 12 日（金）14:00～17:00

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）、KIBISO（神戸市長田区房王寺町 4 丁目 5-5）

参加費：無料

申込：事前申込不要

内容：編み物、刺繍、縫い物など、手元のできる手仕事であれば自由に制作できます。

材料、道具を貸し出しますので、手ぶらでお気軽にお越しください。

会場では、以下のような道具・材料を用意しています。

- ・手芸の道具（編み棒、かぎ針、縫い針、アイロン、刺繍枠、かせくり機、玉巻機など）
- ・材料（毛糸、糸、ビーズ、ミシン糸、刺繍糸など）

ご家庭にある手芸道具や材料、制作した作品や作品の写真なども、ぜひお持ち寄りください。

自主活動をする場です。手芸講師による講習会ではありません。

つくったものや、つくりかけの作品も持参大歓迎です。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)

後援：ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会